



久山中学校だより



R 2 . 6 . 5 第 3 号

《生徒会：朝の清掃活動》 感謝！！

臨時休校の間、生徒の皆さんがいつ登校してきても良いように、先生方は通学路の落ち葉掃除を毎日行っていました。当然、歩道を利用するのは生徒の皆さんだけでなく、散歩やランニング、仕事や用事のための移動時にたくさんの方が通られます。その歩道には毎日たくさんの落ち葉が広がっており、それを毎日きれいに掃くのは本当に大変な仕事だったと聞いています。臨時休校も終わって、学校再開となり、先生方は生徒の皆さんの健康状態確認もあるので、なかなか人手が足りない状態でした。そこへ強力な助っ人「生徒会役員」の皆さんが、先生たちに替わって朝の落ち葉清掃を行っています。他の人よりも早く登校し、自分のためではなく、生徒の皆さんを含めたたくさんの方のために働いてくれています。さらに、掃除だけでなく、登校してくる皆さんに「おはようございます」と一人一人に笑顔で挨拶しています。そのおかげで生徒の皆さんは、気持ちよく、そして安心して登校することができます。「生徒会役員」の皆さんに本当に感謝です。



《きれいな靴箱》 誰！？

朝、生徒の皆さんが登校し、教室へ移動した後、様子を見に行こうと思い靴箱横を通っていると、素晴らしい状態のものが目を引きました。それは「靴箱」！！何とすべての下足が靴箱に整って入っていました。それも、かかとの部分を靴箱の一番手前に揃えて。一足も乱れたものはありませんでした。誰かがきれいにしてくれたんだろうな一と思い、先生方に尋ねたのですが、先生方は誰も知りませんでした。

自分が脱いだもの、使ったものはきちんと整える。これは靴や洋服、教室のものでもマナーとして当たり前のことです。でも、なかなか出来ないものです。学校によっては、委員会の活動として取り入れていることもあります。もし、生徒の皆さんが各自できれいに揃えたのであれば・・・そんな素晴らしい学校は今まで見たことはありません。もしかして、久山中はそんな素晴らしい学校！！。当然、全員が出来ていなくても、気づいた人が整えてあげることも大切なことです。自分だけのことでなく、他の人のことにも気を配り、ちょっと手助けしてあげることは本当に素晴らしいことです。靴箱にかかわらず周りのことに気を配れる気持ちをもてるのは素晴らしいですね。

皆さん、帰るときに靴箱の様子をちょっと見てみては！

